

研究名： 小児の特殊型斜視に関する研究

1. 研究の目的

子どもの斜視のなかでも、特殊なタイプの斜視は稀で、その経過や予後について全てが明らかになっている訳ではありません。当院で受診した患者さんのうち、特殊な斜視のある患者さんのこれまでの治療経過や予後から、よりよいタイミングでの治療やよい治療法を検討することが今回の研究の目的です。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて 西暦 2014 年 4 月～2025 年 12 月までに Duane 症候群、Brown 症候群、外眼筋線維症、動眼神経麻痺、眼振阻止症候群、Moebius 症候群、double elevator palsy、動眼神経麻痺による斜視と診断された方
- ② 研究期間：研究機関の長の実施許可日～西暦 2027 年 6 月 30 日
- ③ 利用を開始する予定日：西暦 2021 年 7 月 12 日
- ④ 研究方法：患者さんの診療情報を後ろ向きに調査します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

初診時年齢、既往歴、検査データ（視力、眼位、立体視機能検査、眼位・頭位の画像等）、治療内容等

4. 個人情報の取り扱い

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの検体や情報は、個人情報をすべて削除し、どなたのものか一切わからない形で使用します。
- 2) 患者さんの個人情報と、個人情報を削除した検体や情報を結びつける資料は、本研究の研究責任者が研究終了まで厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で破棄します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター 研究責任者 吉田 朋世

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、申出いただいた時点で研究結果が論文などで公表されていた場合等は、データが削除できないことがあります。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 眼科 吉田 朋世

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7501）